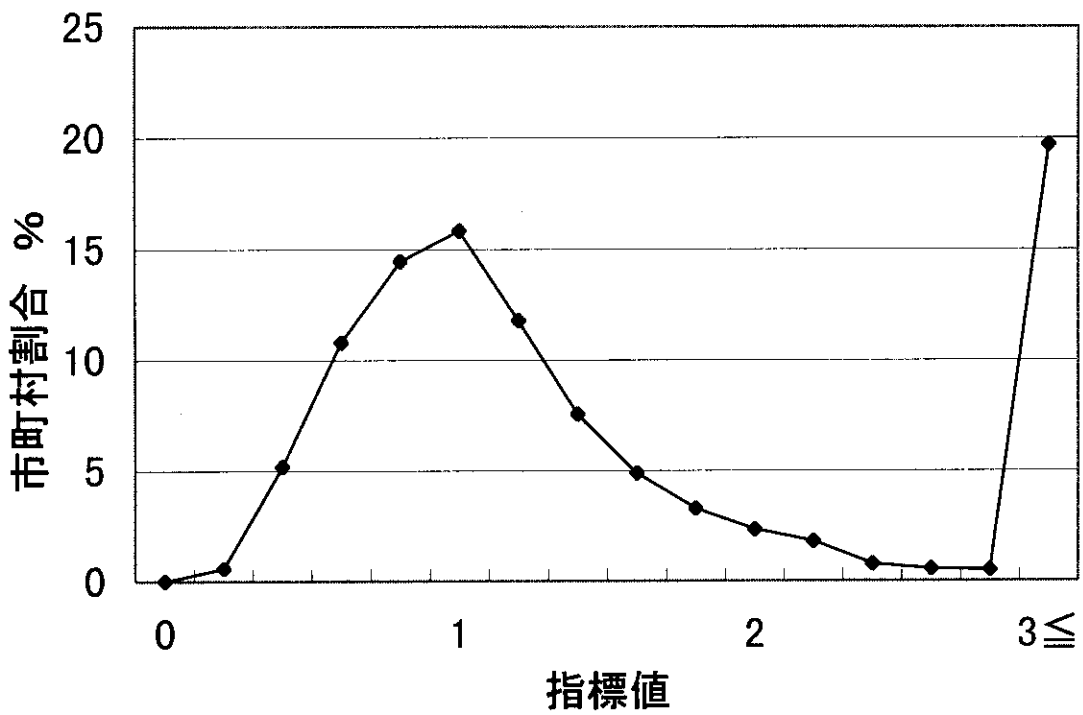


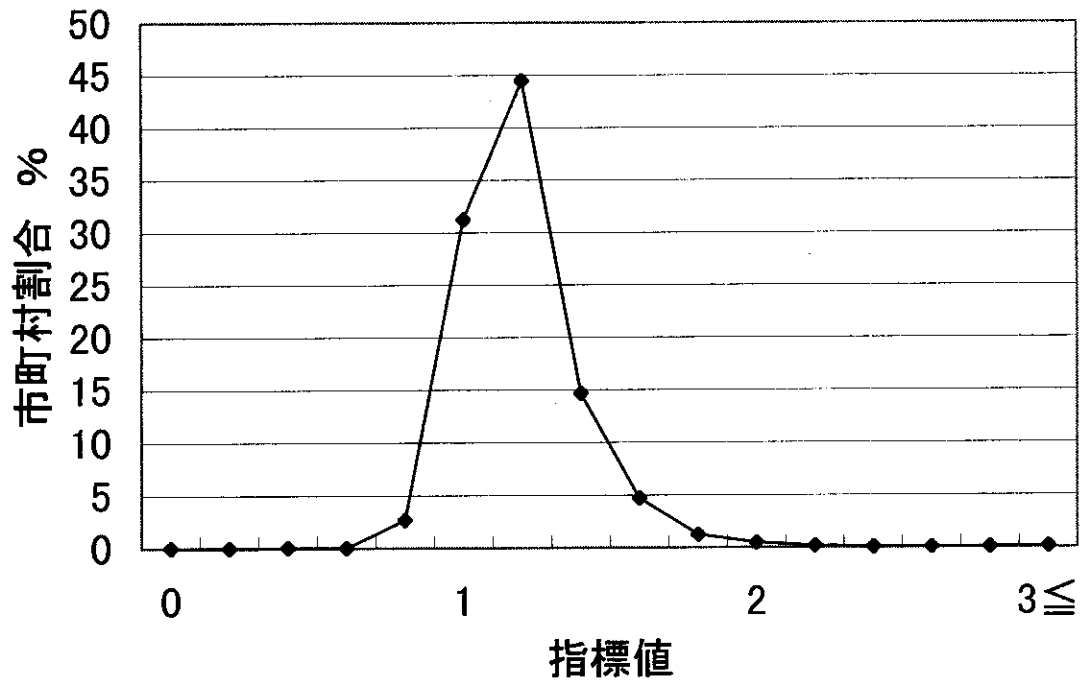
った特異な分布を示している。この指標は全国値を1に設定しているため、指標値の分布のピークも通常は1付近に来ると考えられる。ピークがこのように大きく1からずれた理由としては、基本健康診査受診率は大都市部で低く、農村部で高い傾向があるためと考えられる。そこで、人口の大きい一部の市町村のみが指標値1未満であり、一方、数多くの人口の少ない市町村は指標値が大きいという構造があると考えられる。この仮説を検証するために、各指標値に人口の重みをつけて幾何平均値を求めたところ 1.0002825 であり、ほとんど1に等しかった。

図 IV-4-4に訪問指導指標の分布を示した。ピークを1よりやや小さいところに持った対数正規分布状の分布となった。なお、4以上で急に上昇しているが、これは指標値4以上を一括したためであり、より大きな値まで表示すると、なだらかに減少し続ける。

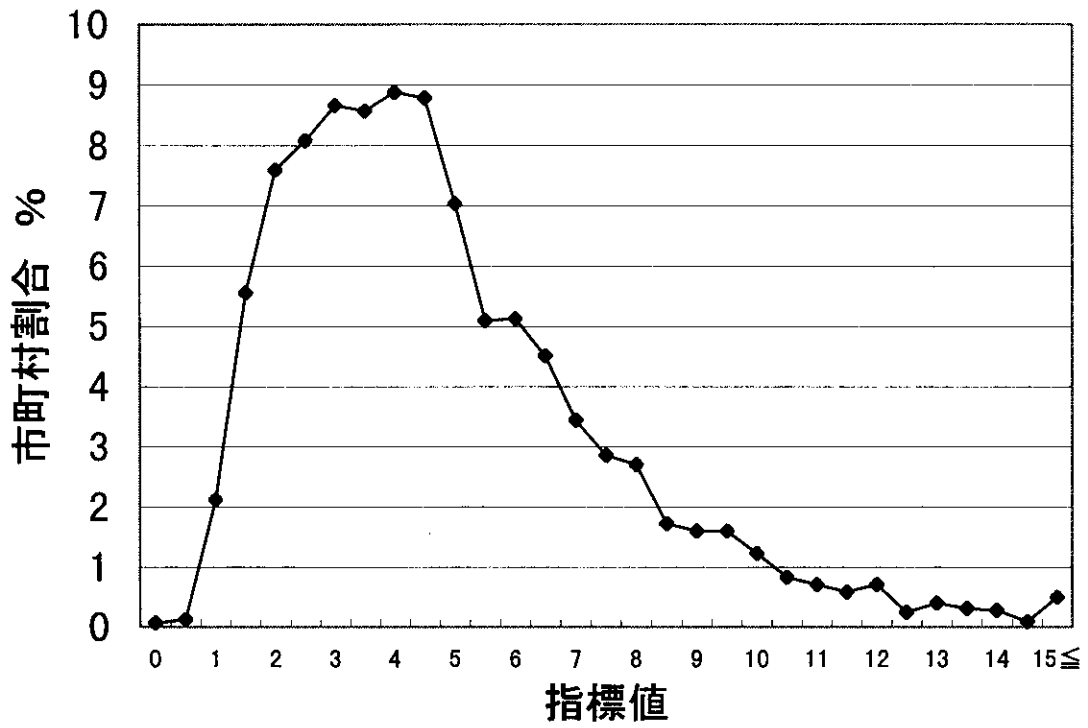
図IV-4-1 乳児死亡率指標の分布



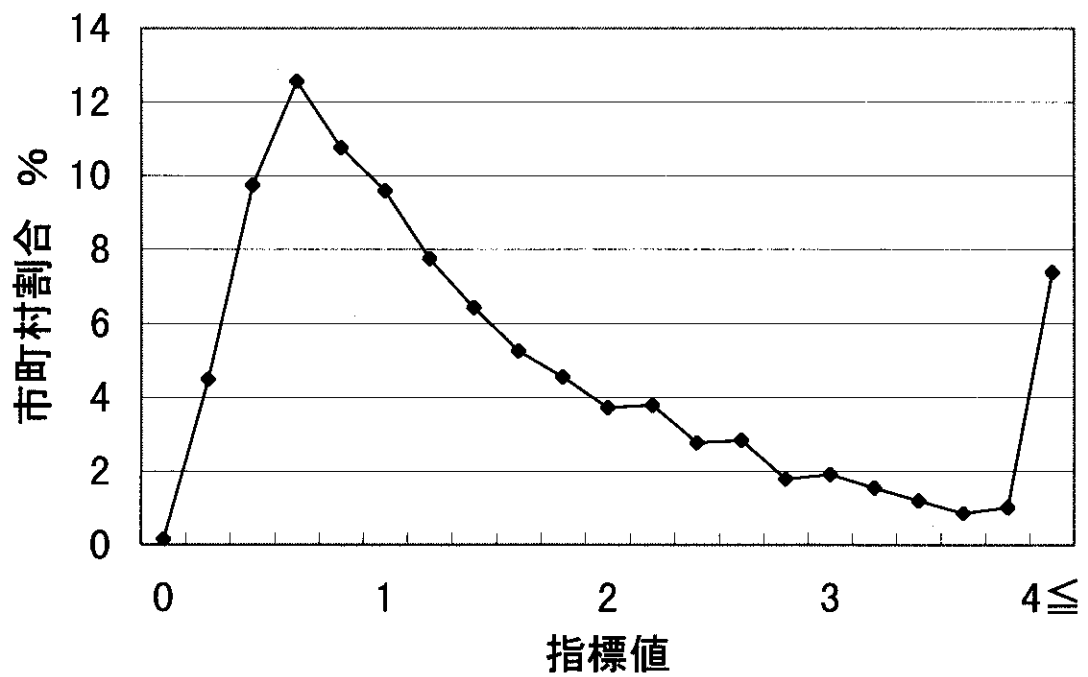
図IV-4-2 悪性新生物死亡指標の分布



図IV-4-3 基本健診中年期受診率指標の分布



図IV-4-4 訪問指導指標の分布



表IV-4-1 指標値階級毎の構成割合(%) 都道府県単位

指標名	指標値階級					
	<0.5	0.5-	0.8-	1-	1.25-	2-
1 乳児死亡率	0.0	2.1	57.4	40.4	0.0	0.0
2 周産期死亡率	0.0	0.0	44.7	55.3	0.0	0.0
3 低体重児出生割合	0.0	2.1	36.2	61.7	0.0	0.0
4 悪性新生物死亡率	0.0	0.0	34.0	66.0	0.0	0.0
5 脳血管疾患死亡率	0.0	4.3	44.7	48.9	2.1	0.0
6 基本健診中年期受診率	0.0	19.1	21.3	29.8	29.8	0.0
7 基本健診老年期受診率	2.1	17.0	27.7	29.8	23.4	0.0
8 胃癌検診中年期受診率	2.1	23.4	12.8	23.4	29.8	8.5
9 胃癌検診老年期受診率	8.5	19.1	12.8	21.3	31.9	6.4
10 胃癌精検中年期受診率	2.1	0.0	44.7	53.2	0.0	0.0
11 胃癌精検老年期受診率	0.0	2.1	46.8	51.1	0.0	0.0
12 機能訓練	19.1	34.0	14.9	17.0	8.5	6.4
13 訪問指導	2.1	25.5	31.9	12.8	27.7	0.0
14 健康教育	4.3	12.8	17.0	19.1	42.6	4.3
15 健康相談	4.3	12.8	10.6	23.4	38.3	10.6
16 乳幼児保健指導	0.0	10.6	29.8	42.6	17.0	0.0
17 妊産婦保健指導	23.4	17.0	14.9	12.8	23.4	8.5
18 母子訪問指導	12.8	27.7	14.9	17.0	17.0	10.6
19 栄養改善指導	2.1	23.4	19.1	23.4	27.7	4.3
20 精神保健相談	21.3	38.3	17.0	6.4	14.9	2.1
21 エイズ相談	25.5	38.3	12.8	10.6	10.6	2.1
22 保健婦数	0.0	12.8	8.5	23.4	55.3	0.0
23 結核新規登録	0.0	6.4	25.5	31.9	31.9	4.3
24 ホームヘルパー	25.5	55.3	10.6	4.3	2.1	2.1
25 デイサービス	12.8	36.2	12.8	8.5	12.8	17.0
26 ショートステイ	8.5	25.5	25.5	21.3	19.1	0.0
27 特養定員数	4.3	25.5	21.3	25.5	23.4	0.0
28 老健定員数	10.6	14.9	17.0	12.8	36.2	8.5
29 難病受給者数	0.0	6.4	51.1	34.0	8.5	0.0
30 高血圧中年期受療率	0.0	14.9	36.2	40.4	8.5	0.0
31 高血圧老年期受療率	0.0	10.6	36.2	40.4	12.8	0.0
32 糖尿病中年期受療率	0.0	17.0	34.0	31.9	17.0	0.0
33 脳血管疾患老年期受療率	0.0	19.1	25.5	21.3	34.0	0.0
34 精神障害受療率	0.0	29.8	25.5	25.5	19.1	0.0
35 自覚的健康観	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
36 健康習慣	0.0	0.0	32.6	67.4	0.0	0.0
37 悩み・ストレス	0.0	0.0	37.0	63.0	0.0	0.0
38 要介護者割合	0.0	12.8	46.8	36.2	4.3	0.0

表IV-4-2 指標値階級毎の構成割合(%) 保健所単位

指標名	指標値階級					
	<0.5	0.5-	0.8-	1-	1.25-	2-
1 乳児死亡率	0.8	14.4	34.2	34.3	15.0	1.3
2 周産期死亡率	0.6	14.4	35.0	33.8	14.9	1.3
3 低体重児出生割合	0.0	3.1	45.2	49.6	2.1	0.0
4 悪性新生物死亡率	0.1	1.9	43.9	50.7	3.3	0.0
5 脳血管疾患死亡率	0.0	10.5	39.3	37.4	12.8	0.1
6 基本健診中年期受診率						
7 基本健診老年期受診率						
8 胃癌検診中年期受診率						
9 胃癌検診老年期受診率						
10 胃癌精検中年期受診率						
11 胃癌精検老年期受診率						
12 機能訓練						
13 訪問指導						
14 健康教育						
15 健康相談						
16 乳幼児保健指導	3.1	24.0	20.7	23.9	27.1	1.1
17 妊産婦保健指導	14.9	6.4	4.2	6.4	15.8	52.3
18 母子訪問指導	24.5	13.9	9.6	9.3	23.8	18.8
19 栄養改善指導	15.1	20.5	13.5	13.0	20.0	18.0
20 精神保健相談	30.1	17.1	8.9	9.4	18.6	15.8
21 エイズ相談	48.6	17.6	7.7	7.7	8.7	9.6
22 保健婦数						
23 結核新規登録						
24 ホームヘルパー						
25 デイサービス						
26 ショートステイ						
27 特養定員数						
28 老健定員数						
29 難病受給者数						
30 高血圧中年期受療率						
31 高血圧老年期受療率						
32 糖尿病中年期受療率						
33 脳血管疾患老年期受療率						
34 精神障害受療率						
35 自覚的健康観						
36 健康習慣						
37 悩み・ストレス						
38 要介護者割合						

表IV-4-3 指標値階級毎の構成割合(%) 市町村単位

指標名	指標値階級					
	<0.5	0.5-	0.8-	1-	1.25-	2-
1 乳児死亡率	10.6	20.4	15.8	14.0	15.9	23.3
2 周産期死亡率	10.0	20.8	16.1	17.0	15.5	20.5
3 低体重児出生割合	0.6	11.2	32.5	36.5	16.4	2.9
4 悪性新生物死亡率	0.0	2.7	31.2	49.7	15.9	0.5
5 脳血管疾患死亡率	0.5	23.6	31.0	27.4	16.1	1.4
6 基本健診中年期受診率	0.2	0.7	1.4	2.2	11.0	84.5
7 基本健診老年期受診率	1.1	4.5	4.8	8.1	33.1	48.3
8 胃癌検診中年期受診率	6.8	9.3	7.4	9.7	26.8	40.1
9 胃癌検診老年期受診率	11.1	10.1	7.9	10.1	27.8	32.9
10 胃癌精検中年期受診率	3.1	7.6	23.0	52.5	13.8	0.0
11 胃癌精検老年期受診率	3.4	8.0	24.8	63.7	0.2	0.0
12 機能訓練	39.3	14.5	6.9	6.5	12.3	20.6
13 訪問指導	20.4	17.3	9.6	9.8	17.9	25.0
14 健康教育	11.2	11.8	8.1	9.3	23.1	36.4
15 健康相談	10.4	9.2	6.1	7.3	19.9	47.1
16 乳幼児保健指導						
17 妊産婦保健指導						
18 母子訪問指導						
19 栄養改善指導						
20 精神保健相談						
21 エイズ相談						
22 保健婦数						
23 結核新規登録						
24 ホームヘルパー						
25 デイサービス						
26 ショートステイ						
27 特養定員数						
28 老健定員数						
29 難病受給者数						
30 高血圧中年期受療率						
31 高血圧老年期受療率						
32 糖尿病中年期受療率						
33 脳血管疾患老年期受療率						
34 精神障害受療率						
35 自覚的健康観						
36 健康習慣						
37 悩み・ストレス						
38 要介護者割合						

表IV-4-4 種々のパーセント点での指標値(都道府県単位)

指標名	最小値	5%値	25%値	中央値	75%値	95%値	最大値
1 乳児死亡率	0.788	0.819	0.927	0.983	1.041	1.121	1.168
2 周産期死亡率	0.850	0.879	0.942	1.007	1.039	1.111	1.118
3 低体重児出生割合	0.754	0.920	0.975	1.026	1.068	1.119	1.133
4 悪性新生物死亡率	0.863	0.904	0.987	1.031	1.076	1.143	1.175
5 脳血管疾患死亡率	0.750	0.819	0.897	1.000	1.091	1.185	1.800
6 基本健診中年期受診率	0.601	0.716	0.857	1.071	1.281	1.756	1.883
7 基本健診老年期受診率	0.450	0.538	0.874	1.010	1.247	1.670	1.794
8 胃癌検診中年期受診率	0.445	0.552	0.794	1.137	1.477	2.027	2.688
9 胃癌検診老年期受診率	0.379	0.424	0.787	1.137	1.559	2.249	2.307
10 胃癌精検中年期受診率	0.357	0.867	0.954	1.001	1.061	1.161	1.198
11 胃癌精検老年期受診率	0.547	0.848	0.952	1.003	1.047	1.124	1.151
12 機能訓練	0.310	0.346	0.554	0.761	1.108	2.650	3.589
13 訪問指導	0.444	0.532	0.790	0.957	1.285	1.726	1.984
14 健康教育	0.463	0.542	0.883	1.173	1.630	1.932	2.395
15 健康相談	0.342	0.514	0.912	1.222	1.716	2.061	2.384
16 乳幼児保健指導	0.558	0.730	0.896	1.039	1.203	1.381	1.549
17 妊産婦保健指導	0.213	0.276	0.545	0.877	1.458	2.275	2.861
18 母子訪問指導	0.210	0.352	0.604	0.903	1.447	2.798	2.965
19 栄養改善指導	0.406	0.704	0.792	1.023	1.430	1.945	2.384
20 精神保健相談	0.236	0.303	0.557	0.712	0.974	1.566	2.548
21 エイズ相談	0.203	0.299	0.500	0.685	0.979	1.479	2.071
22 保健婦数	0.521	0.614	1.033	1.281	1.431	1.751	1.901
23 結核新規登録	0.518	0.721	0.918	1.124	1.299	1.613	2.302
24 ホームヘルパー	0.254	0.305	0.491	0.613	0.761	1.165	3.000
25 デイサービス	0.198	0.416	0.590	0.801	1.505	2.495	2.838
26 ショートステイ	0.231	0.365	0.732	0.912	1.189	1.414	1.850
27 特養定員数	0.419	0.524	0.772	0.995	1.236	1.390	1.984
28 老健定員数	0.182	0.352	0.747	1.151	1.617	3.103	3.260
29 難病受給者数	0.749	0.789	0.905	0.996	1.106	1.329	1.441
30 高血圧中年期受療率	0.702	0.772	0.877	0.999	1.128	1.323	1.436
31 高血圧老年期受療率	0.708	0.782	0.917	1.011	1.190	1.535	1.740
32 糖尿病中年期受療率	0.720	0.728	0.846	0.992	1.187	1.350	1.656
33 脳血管疾患老年期受療率	0.503	0.635	0.842	1.061	1.313	1.562	1.921
34 精神障害受療率	0.570	0.597	0.791	0.914	1.176	1.483	1.504
35 自覚的健康観	0.840	0.856	0.955	1.004	1.084	1.187	1.228
36 健康習慣	0.964	0.966	0.986	1.008	1.024	1.039	1.042
37 悩み・ストレス	0.881	0.915	0.982	1.042	1.083	1.164	1.198
38 要介護者割合	0.729	0.753	0.852	0.963	1.056	1.249	1.330

表IV-4-5 種々のパーセント点での指標値(保健所単位)

指標名	最小値	5%値	25%値	中央値	75%値	95%値	最大値
1 乳児死亡率	0.402	0.664	0.880	1.004	1.158	1.578	10.000
2 周産期死亡率	0.392	0.688	0.865	1.000	1.155	1.499	5.430
3 低体重児出生割合	0.627	0.826	0.942	1.005	1.075	1.200	1.601
4 悪性新生物死亡率	0.430	0.842	0.941	1.010	1.085	1.216	1.491
5 脳血管疾患死亡率	0.607	0.756	0.885	1.002	1.140	1.341	2.044
6 基本健診中年期受診率							
7 基本健診老年期受診率							
8 胃癌検診中年期受診率							
9 胃癌検診老年期受診率							
10 胃癌精検中年期受診率							
11 胃癌精検老年期受診率							
12 機能訓練							
13 訪問指導							
14 健康教育							
15 健康相談							
16 乳幼児保健指導	0.109	0.555	0.778	1.018	1.298	1.683	2.981
17 妊産婦保健指導	0.000	0.077	0.970	2.081	3.040	5.589	10.000
18 母子訪問指導	0.010	0.173	0.507	1.041	1.749	3.193	6.830
19 栄養改善指導	0.130	0.341	0.652	1.023	1.675	3.412	9.591
20 精神保健相談	0.006	0.081	0.404	0.863	1.587	3.154	6.641
21 エイズ相談	0.000	0.065	0.253	0.511	1.035	2.745	10.000
22 保健婦数							
23 結核新規登録							
24 ホームヘルパー							
25 デイサービス							
26 ショートステイ							
27 特養定員数							
28 老健定員数							
29 難病受給者数							
30 高血圧中年期受療率							
31 高血圧老年期受療率							
32 糖尿病中年期受療率							
33 脳血管疾患老年期受療率							
34 精神障害受療率							
35 自覚的健康観							
36 健康習慣							
37 悩み・ストレス							
38 要介護者割合							

表IV-4-6 種々のパーセント点での指標値(市町村単位)

指標名	最小値	5%値	25%値	中央値	75%値	95%値	最大値
1 乳児死亡率	0.067	0.381	0.720	1.043	1.850	10.000	10.000
2 周産期死亡率	0.061	0.405	0.724	1.032	1.666	10.000	10.000
3 低体重児出生割合	0.322	0.707	0.904	1.027	1.185	1.736	10.000
4 悪性新生物死亡率	0.351	0.835	0.969	1.055	1.178	1.454	4.438
5 脳血管疾患死亡率	0.281	0.641	0.806	0.964	1.172	1.609	10.000
6 基本健診中年期受診率	0.000	1.290	2.574	4.017	5.929	9.892	10.000
7 基本健診老年期受診率	0.000	0.769	1.401	1.960	2.596	3.741	7.212
8 胃癌検診中年期受診率	0.000	0.442	1.043	1.704	2.588	4.170	9.446
9 胃癌検診老年期受診率	0.000	0.305	0.884	1.536	2.251	3.581	8.566
10 胃癌精検中年期受診率	0.000	0.629	0.947	1.075	1.189	1.295	1.439
11 胃癌精検老年期受診率	0.000	0.630	0.937	1.063	1.153	1.223	1.259
12 機能訓練	0.000	0.000	0.251	0.710	1.680	5.708	10.000
13 訪問指導	0.000	0.208	0.568	1.062	2.004	4.571	10.000
14 健康教育	0.000	0.315	0.847	1.522	2.586	5.337	10.000
15 健康相談	0.000	0.309	0.972	1.857	3.176	6.610	10.000
16 乳幼児保健指導							
17 妊産婦保健指導							
18 母子訪問指導							
19 栄養改善指導							
20 精神保健相談							
21 エイズ相談							
22 保健婦数							
23 結核新規登録							
24 ホームヘルパー							
25 デイサービス							
26 ショートステイ							
27 特養定員数							
28 老健定員数							
29 難病受給者数							
30 高血圧中年期受療率							
31 高血圧老年期受療率							
32 糖尿病中年期受療率							
33 脳血管疾患老年期受療率							
34 精神障害受療率							
35 自覚的健康観							
36 健康習慣							
37 悩み・ストレス							
38 要介護者割合							

V. 地域の指標ニーズ調査

保健医療福祉に関する地域指標の総合的開発と応用に関する研究では総合指標の開発に当たり、地方自治体、保健所政令市、保健所(都道府県、特別区、政令市が設置するもの)がその業務を遂行する上でどのような指標を重要視して利用しているか、母子保健、健康増進、成人保健、老人保健、老人福祉、その他の6分野について実態指標と対策指標に分け、質問紙郵送法により調査し、その結果を参考に開発を進めることにした。本章では地域の指標ニーズ調査について示す。

1. 調査目的

保健医療福祉に関する地域指標の総合的開発と応用に関する研究では、総合指標の開発に当たりどのような保健福祉の指標を基に総合化を図ればよいのか、行政の主体である保健所と政策決定を行う立場の地方自治体、保健所政令市の保健衛生主幹のニーズを明らかにして行う必要がある。この調査は、これらがその業務を遂行する上でどのような指標を重要視して利用しているか、母子保健、健康増進、成人保健、老人保健、老人福祉、その他の6分野について行われ、それぞれの分野の実態と対策を表す指標に分けて地域の指標ニーズをつまびらかに示し、指標の総合化に資する目的で実施した。

2. 調査方法

調査は郵送による質問紙(巻末参考資料参照)で実施した。質問紙は主旨を記載した依頼文、切手を貼った返信用封筒と共に都道府県、保健所政令市の衛生主幹と保健所に送付した。第1回目は11月中旬に発送し12月末まで回収した。

	初回発送数	初回収数(%)	督促後の 総回収数	最終回収率 (%)
都道府県および				
保健所政令市	85	63(74.1)	75	88.2
保健所	706	492(69.7)	651	92.2

第1回収率は若干低かったため第2回目の督促調査を実施した。督促調査は1月初旬までに回収が確認できなかった自治体、保健所に対し、再度主旨を記載した依頼文、切手を貼った返信用封筒と調査票を同封し、督促文(再度の調査協力依頼)と共に郵送した。最終回収率は全体で726件(91.8%)であった。

3. 調査結果

調査結果はすべて百分率でグラフ化し、自治体及び保健所全体の回答で示す。なお、詳細な結果の数値は巻末の参考資料に記載する。また、指標ニーズ以外の質問項目に関しては巻末参考資料に示すにとどめた。以下、質問とその結果を示す。さらに、その他の自由記載のうち頻度の高いものを一部抜粋して本章に記載したが、全体は巻末参考資料に記載した。

1) 母子保健分野の指標

母子保健分野の質問文としては、「問1. 母子保健分野の総合指標の作成にあたって、数種の指標を組み込むことについてお尋ねします。」であった。実態を表す指標の質問文としては、「問1-1. 次の実態の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

母子保健分野の実態指標では(図V-3-1)、乳児死亡率、周産期死亡率、低体重児割合、新生児死亡率、合計特殊出生率等の指標が7割以上の高い割合で総合指標に取り組むべきであるとされた。反面、バイアスの大きい人工死産率や、人工妊娠中絶では5割前後の回答にとどまっている。

なお、自由記載で組込むことを希望すると回答されたものとしては、出生率(4件)、離婚率(4)、婚姻率(4)、低体重児の体重別指標(4)、NICU・PICU稼働状況・病床数(3)、多胎出生率(発生率)(3)、妊娠届出状況(3)、幼児死因別統計(3)、不慮に事故による死亡率(2)等であった。

対策実施状況を表す指標の質問文としては、「問1-2. 次の対策実施状況の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

母子保健分野の対策指標では(図V-3-2)、乳幼児被保健指導人員、妊産婦被保健指導人員、妊娠届出率が何れも6割を越えていた。どの指標も6割前後で大きな差はなかった。

なお、自由記載で組込むことを希望すると回答されたものとしては、妊婦・乳幼児健康診査受診率・結果(要経過観察率・要精密率等)(19件)、予防接種率(7)、小慢治療研究事業の対象疾患及び給付状況(7)、対象者に対する指導(訪問も)員割合(低体重・妊娠中毒症等)(5)、歯科保健について(6)、先天異常・神経芽細胞腫検査状況・患者発見率(3)、心身障害児療育体制(3)、ハイリスク母子の把握率(2)、産前・産後休暇、育児休業の取得状況(2)、妊娠届出週数(2)、未熟児養育医療給付件数(2)、育成医療給付状況(2)、育児支援関連事業参加人員(2)等であった。

図 V-3-1 母子保健(実態)指標

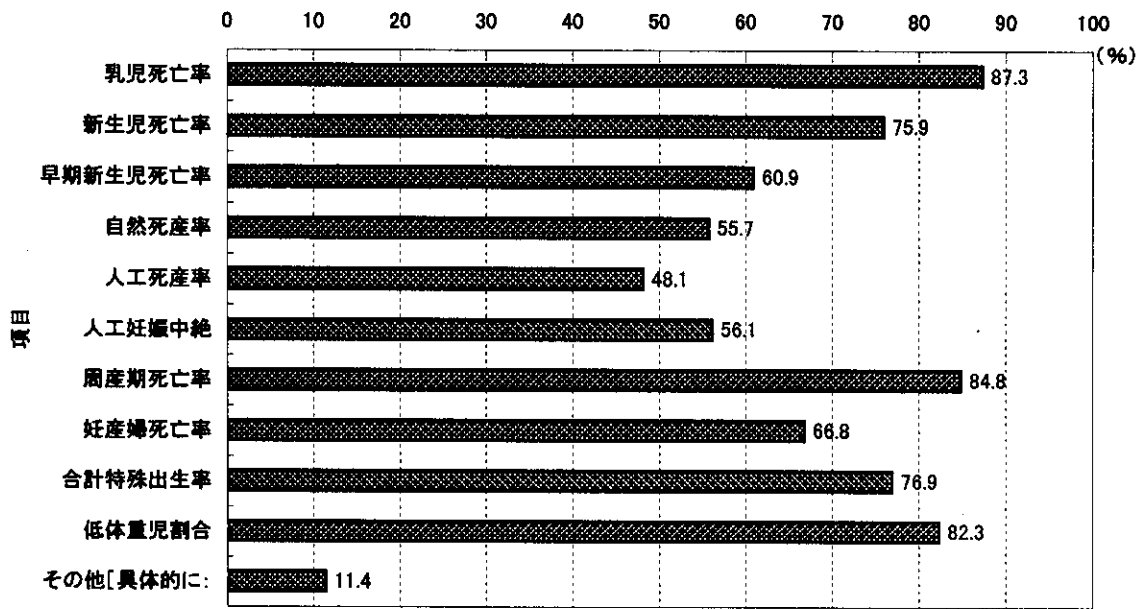
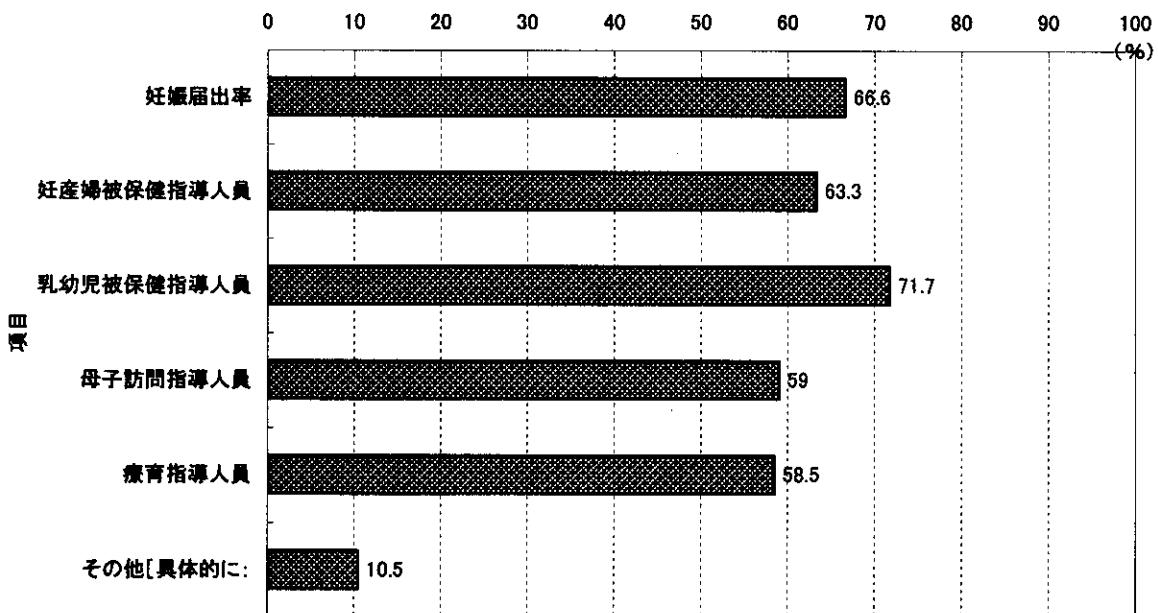


図 V-3-2 母子保健(対策)指標



2) 健康増進分野の指標

健康増進分野の質問文としては、「問2. 健康増進分野の総合指標の作成にあたって、数種の指標を組み込むことについてお尋ねします。」であった。実態を表す指標の質問文としては、「問2-1. 次の実態の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

健康増進の実態指標(図V-3-3)は健康習慣(食、運動、睡眠)、喫煙習慣、運動習慣、栄養や肥満など客観的な情報に高く、自覚的健康観など主観的な情報は低かった。また、悩みやストレスなども高い割合を示している。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、就労状況(4)、健診状況(3)、1~9の指標のライフサイクル別把握(2)、余暇活動(ボランティア等)(2)等であった。

対策実施状況を表す指標の質問文としては、「2-2. 次の対策実施状況の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

健康増進の対策指標(図V-3-4)は健康教育参加人数、健康相談被指導人員、栄養改善被指導人員に高い。自由記載の回答では、人数でなく率で示すべきとの意見もあるが、母数についての提案はなかった。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、健康に関する生涯学習活動状況(施設・参加状況等)(6)、生活習慣改善被指導員(2)、対象者に対する指導員割合(2)等であった。

図 V-3-3 健康増進(実態)指標

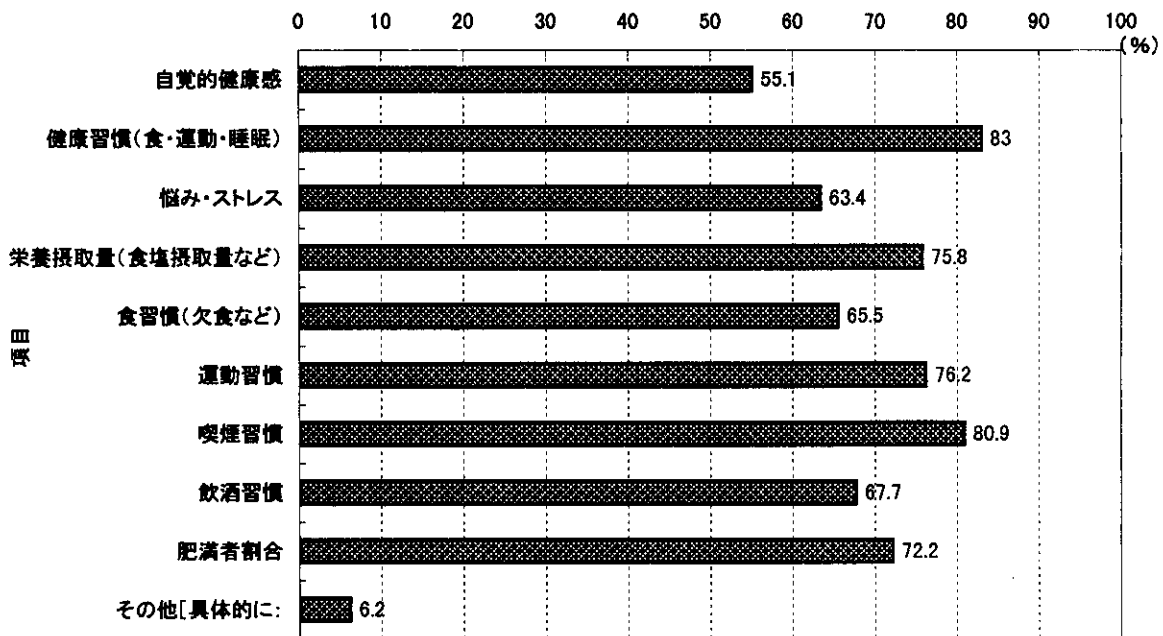
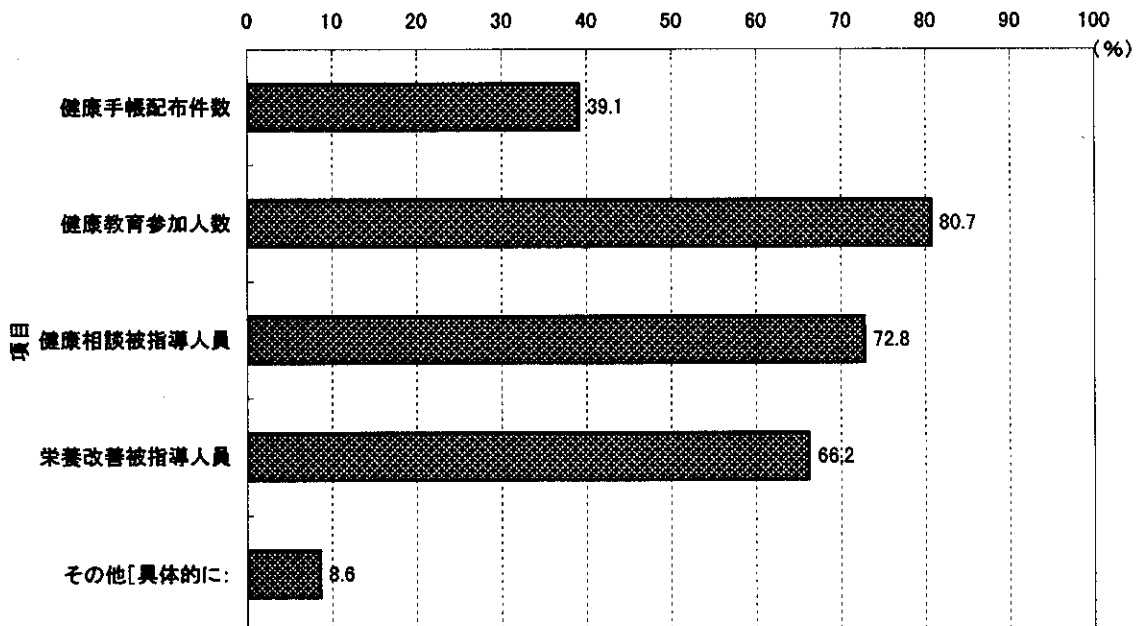


図 V-3-4 健康増進(対策)指標



3)成人保健分野の指標

健康増進分野の質問文としては、「問3. 成人保健分野(疾病関係)の総合指標の作成にあたって、数種の指標を組み込むことについてお尋ねします。」であった。実態を表す指標の質問文としては、「問3-1. 次の実態の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

成人保健の疾病の実態指標では(図V-3-5)、3大疾病である悪性新生物、脳血管疾患、虚血性心疾患の中年期死亡率が9割前後であった。ついで糖尿病中年期死亡率が8割であった。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、ガン発見率(3)、基本健診・がん検結果(3)等であった。

対策実施状況を表す指標の質問文としては、「問3-2. 次の対策実施状況の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

成人保健の疾病対策指標については(図V-3-6)、中年期の基本健康診査、がん検診、がん検診の精密検査受診率が高くいずれも8割前後であった。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、検診結果(5)、中年期(主婦)の基本健診受診率(3)、健診カバー率(3)、産業保健分野の健康管理に関する指標(2)、中年期(主婦)のガン検診受診率(2)、職域健診実施率及び受診率(2)等であった。

図 V-3-5 成人保健(疾病の実態)指標

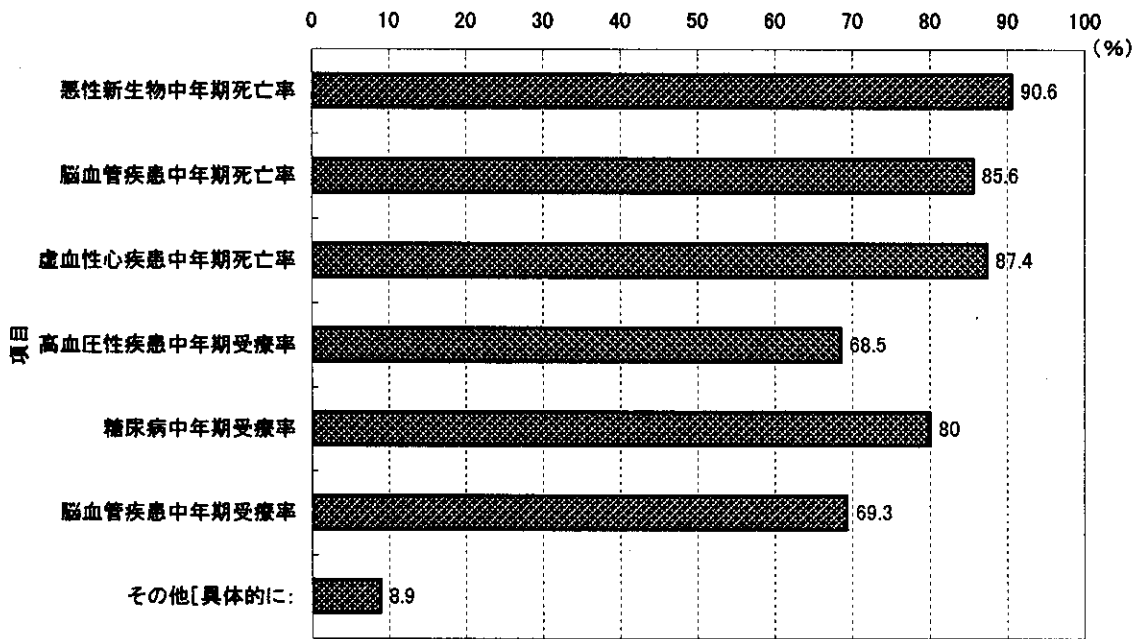
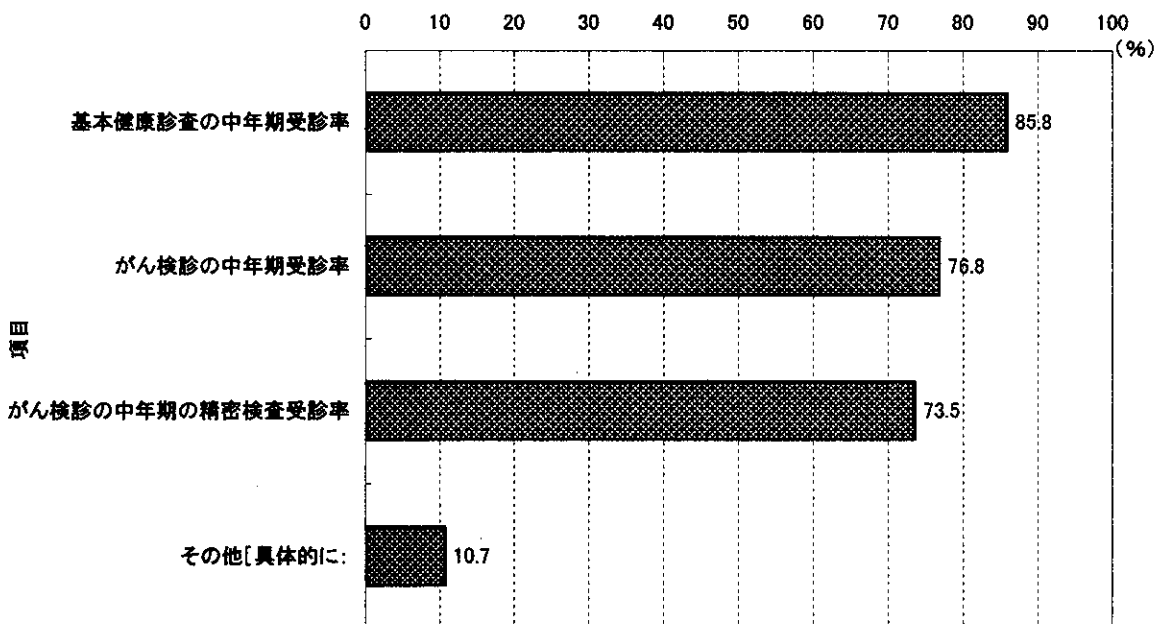


図 V-3-6 成人保健(疾病対策)指標



4) 老人保健分野の指標

老人保健分野の質問文としては、「問4. 老人保健分野(疾病関係)の総合指標の作成にあたって、数種の指標を組み込むことについてお尋ねします。」であった。実態を表す指標の質問文としては、「問4-1. 次の実態の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

老人保健の疾病の実態指標では(図V-3-7)、3大疾病である悪性新生物、脳血管疾患、虚血性心疾患の老年期死亡率が8割前後であった。ついで老年期の脳血管疾患受療率、糖尿病死亡率、高血圧性疾患受療率が7割で前後で高かった。

なお、自由記載で組込むことを希望すると回答されたものとしては、各疾患のSMR(3)、老人医療費割合(3)、基本健診・がん検結果集計(2)、性別・年齢別(2)、ガン老年期受療率(2)、精神障害老年期受療率(2)等であった。

対策実施状況を表す指標の質問文としては、「問4-2. 次の対策実施状況の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

老人保健の疾病対策指標については(図V-3-8)、老年期の基本健康診査、がん検診、がん検診の精密検査受診率が高くいずれも7-8割であった。

なお、自由記載で組込むことを希望すると回答されたものとしては、ガン発見率(5)、検診結果(3)、健診カバー率(2)、訪問指導・老年期指導人員(2)等であった。

図 V-3-7 老人保健(疾病の実態)指標

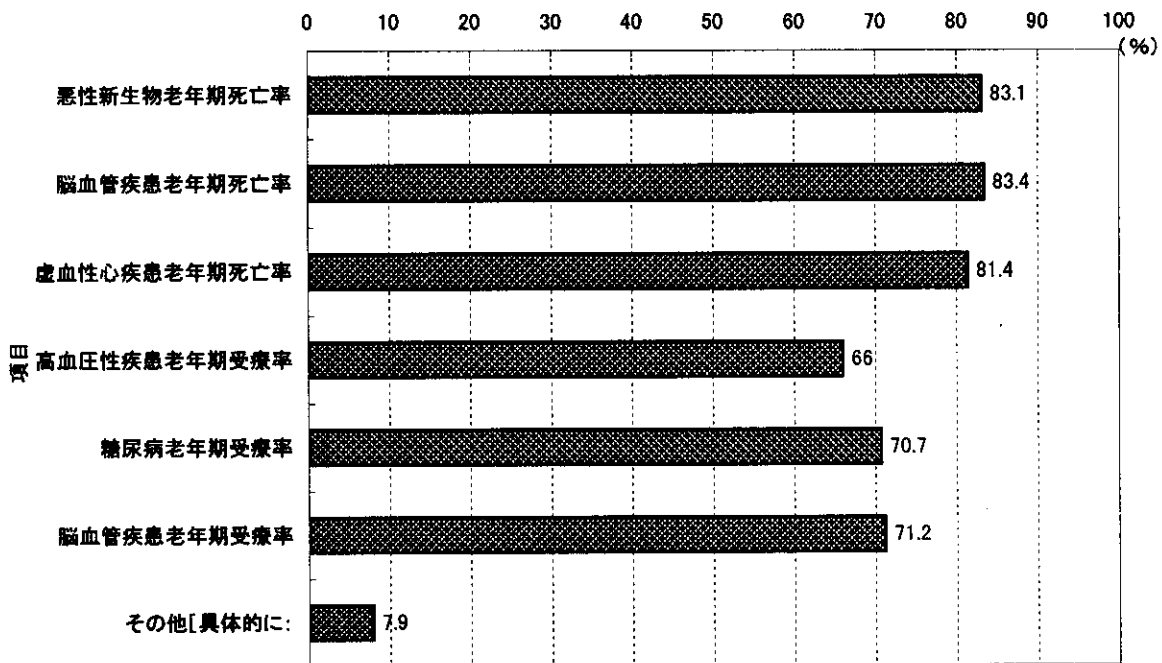
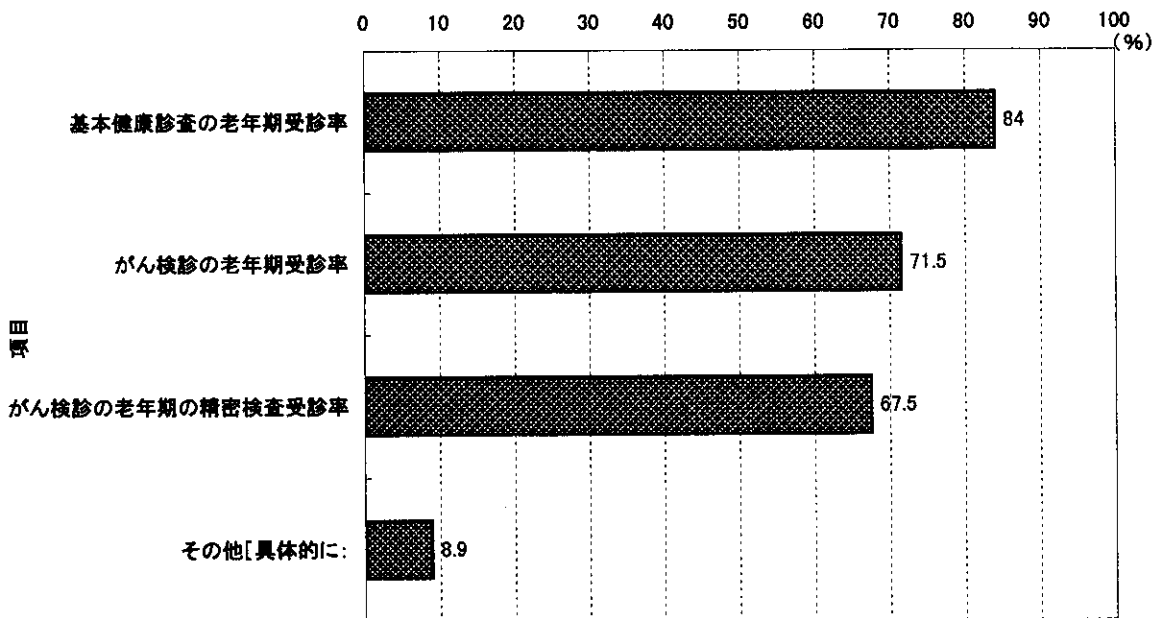


図 V-3-8 老人保健(疾病対策)指標



5) 老人福祉分野の指標

老人福祉分野の質問文としては、「問5. 老人福祉分野の総合指標の作成にあたって、数種の指標を組み込むことについてお尋ねします。」であった。実態を表す指標の質問文としては、「問5-1. 次の実態の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

老人福祉の実態指標では(図V-3-9)、要介護者率、痴呆者率の何れも9割以上を示した。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、独居老人率(16)、高齢者夫婦世帯数(7)、高齢化率(老人人口割合)(4)、寝たきり者率(在宅・施設)(4)、社会的活動度(3)、高齢者の世帯構成内容(3)等であった。

対策実施状況を表す指標の質問文としては、「問5-2. 次の対策実施状況の指標の中で、あなたが、その総合指標に組み込むことが重要とお考えの指標に○を付けて下さい(○は複数可)。」であった。

老人福祉の対策指標では(図V-3-10)、特別養護老人ホーム定員数、訪問看護ステーション利用者数、老人ヘルパー数、老人デイサービス利用者数、ショートステイ利用者数など、日頃から不足に苦慮しているものと急激な需要と供給の増加のあるもので高かった。

なお、自由記載で組み込むことを希望すると回答されたものとしては、在宅介護支援センター数及び利用状況(5)、ホームヘルパー利用者数・利用状況(5)、各種福祉サービス利用状況(2)、定数と合わせて利用率・施設入所者の回転率(2)、長期療養型病床群の定員数・整備数(2)、病院・診療所・老健のディケア利用者数(2)、定員以外に平均利用日数・待機数・待機日数(2)、在宅介護支援センター等の相談窓口数(2)・在宅介護支援センター数及び利用者数(活動報告)(3)等であった。

図 V-3-9 老人福祉(実態)指標

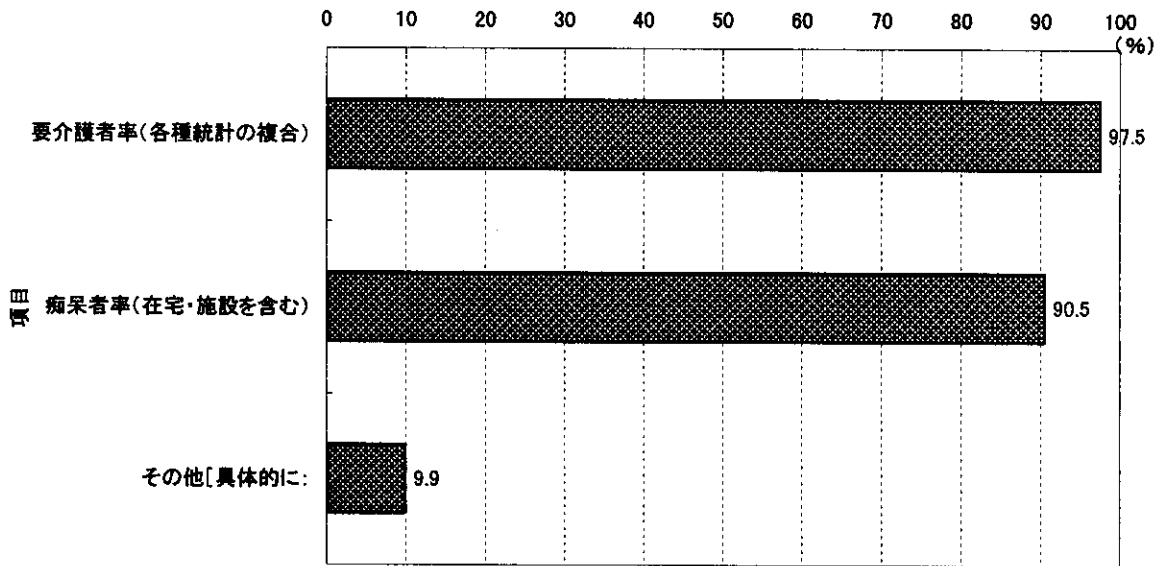


図 V-3-10 老人福祉(対策)指標

